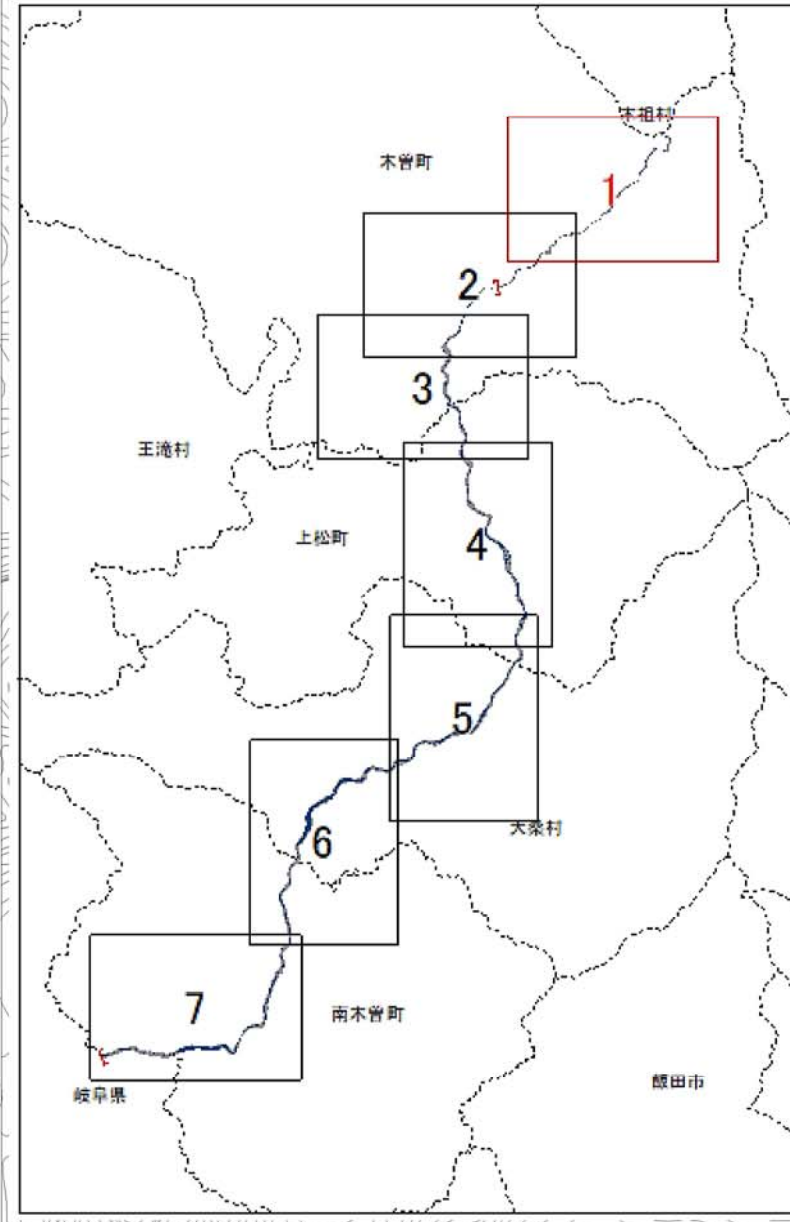


# 木曽川水系木曽川 洪水浸水想定区域図（その1） （計画規模降雨）



木曽川水系木曽川 洪水浸水想定区域図（計画規模降雨）

## 1 説明文

- (1) この図は木曽川水系木曽川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の木曽川の河道整備状況を勘案して、木曽川の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/50 の降雨（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/50（2%））に伴う洪水により木曽川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されてない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 2 基本事項等

- (1) 作成主体 長野県
- (2) 公表年月日 令和2年3月31日
- (3) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (4) 対象となる水位周知河川 木曽川水系木曽川  
（実施区間）  
左岸：木曽郡木曽町出尻（城山発電所）から  
木曽郡南木曽町田立（岐阜県境）まで  
右岸：木曽郡木曽町出尻（城山発電所）から  
木曽郡南木曽町田立（岐阜県境）まで
- (5) 指定の前提となる降雨 王滝川合流点上流域 9時間総雨量 155mm、2日総雨量 278mm  
王滝川合流点下流域 1日総雨量 210mm
- (6) 関係市町村 木曽町、上松町、大桑村、南木曽町
- (7) その他計算条件等  
氾濫区域を 25m 格子（計算メッシュ）に分割して、これを 1 単位として計算しています。  
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

木曽町

木祖村

## 凡 例

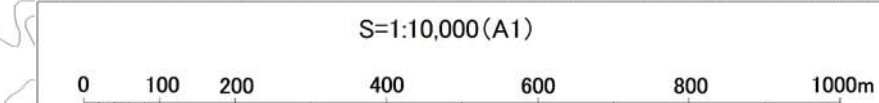
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町村界

■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の指定の  
対象となる水位周知河川





# 木曽川水系木曽川 洪水浸水想定区域図（その2） （計画規模降雨）

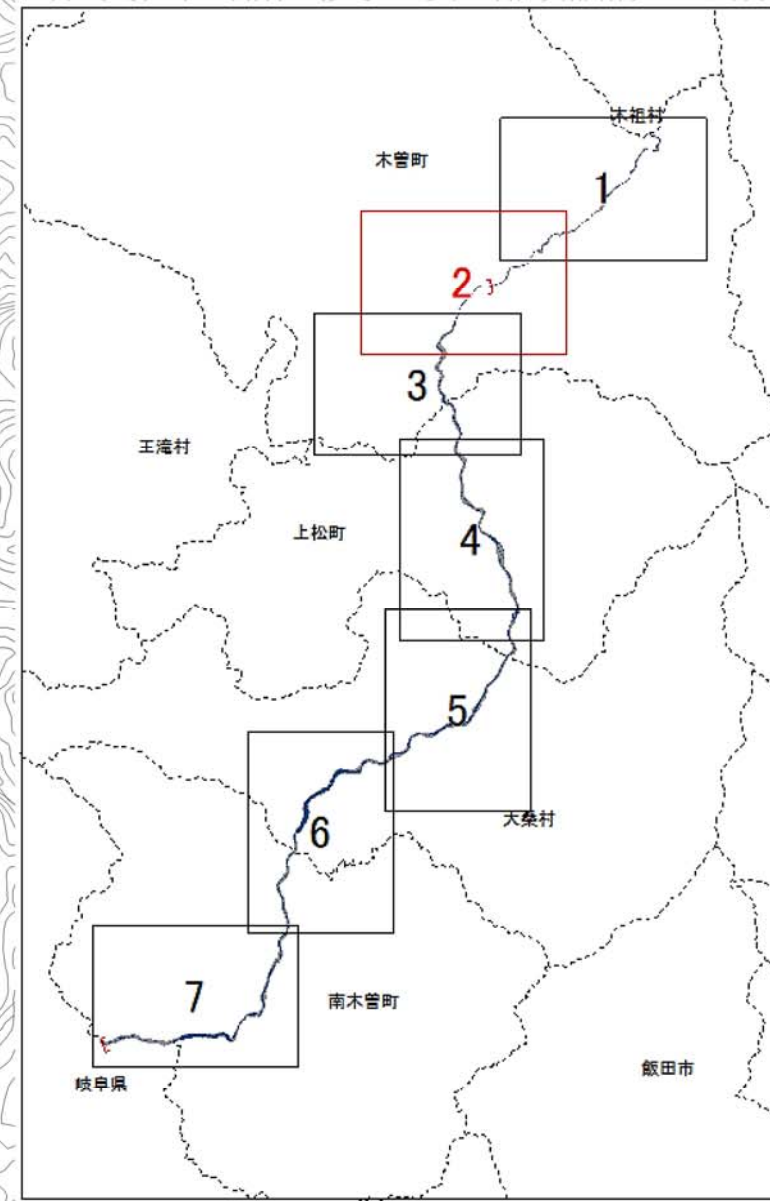
木曽川水系木曽川 洪水浸水想定区域図（計画規模降雨）

## 1 説明文

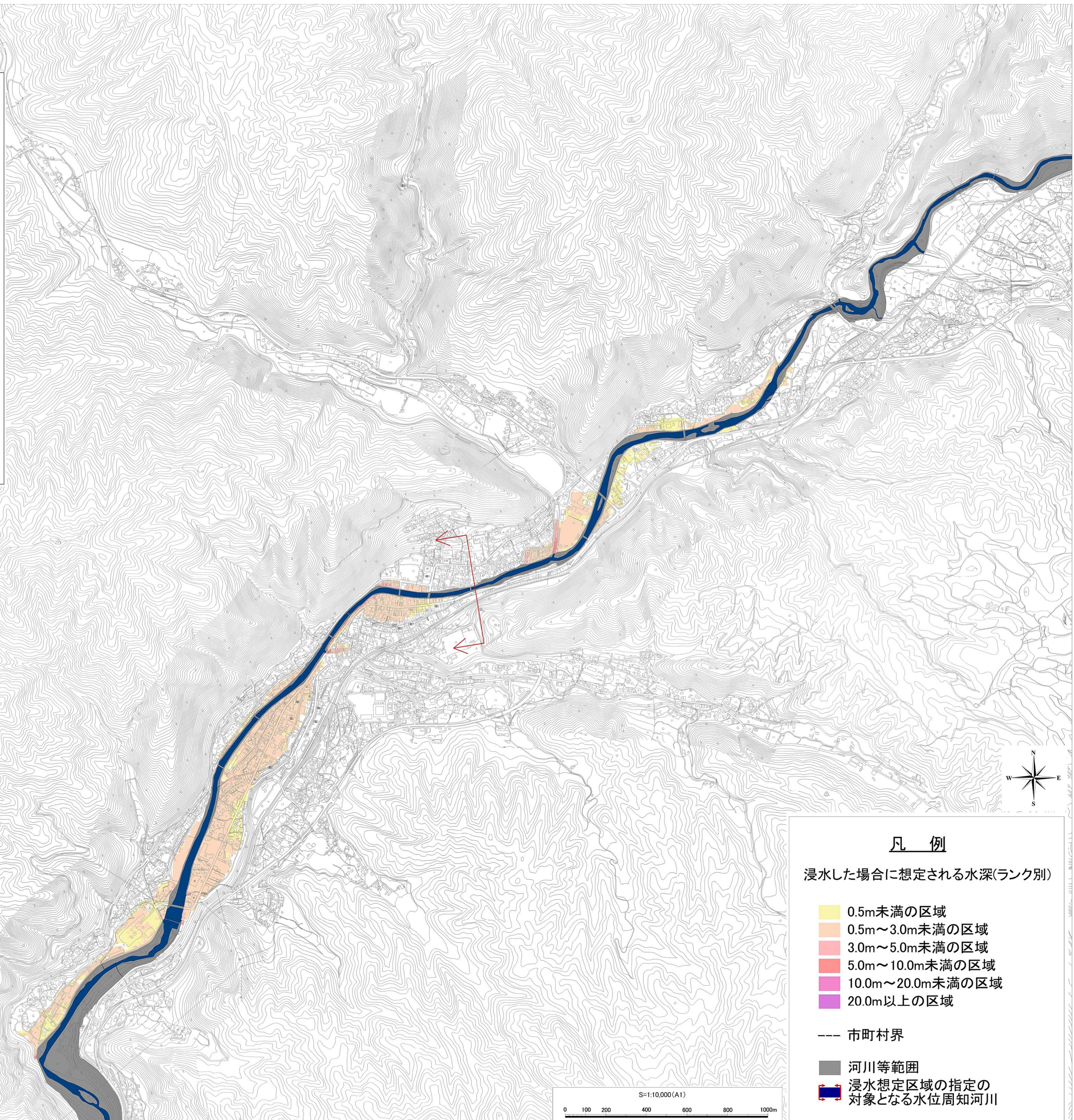
- (1) この図は木曽川水系木曽川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の木曽川の河道整備状況を勘案して、木曽川の洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/50 の降雨（毎年、1 年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/50（2%））に伴う洪水により木曽川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 2 基本事項等

- (1) 作成主体 長野県
- (2) 公表年月日 令和 2 年 3 月 31 日
- (3) 指定の根拠法令 水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 2 項
- (4) 対象となる水位周知河川 木曽川水系木曽川  
（実施区間）  
左岸：木曽郡木曽町出尻（城山発電所）から  
木曽郡南木曽町田立（岐阜県境）まで  
右岸：木曽郡木曽町出尻（城山発電所）から  
木曽郡南木曽町田立（岐阜県境）まで
- (5) 指定の前提となる降雨 王滝川合流点上流域 9 時間総雨量 155mm、2 日総雨量 278mm  
王滝川合流点下流域 1 日総雨量 210mm
- (6) 関係市町村 木曽町、上松町、大桑村、南木曽町
- (7) その他計算条件等  
氾濫区域を 25m 格子（計算メッシュ）に分割して、これを 1 単位として計算しています。  
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。



木曽町



## 凡 例

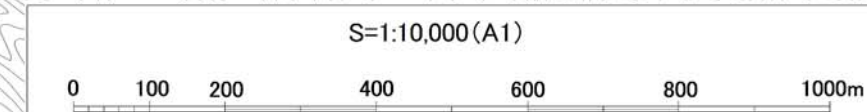
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町村界

■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川





# 木曽川水系木曽川 洪水浸水想定区域図（その3） （計画規模降雨）

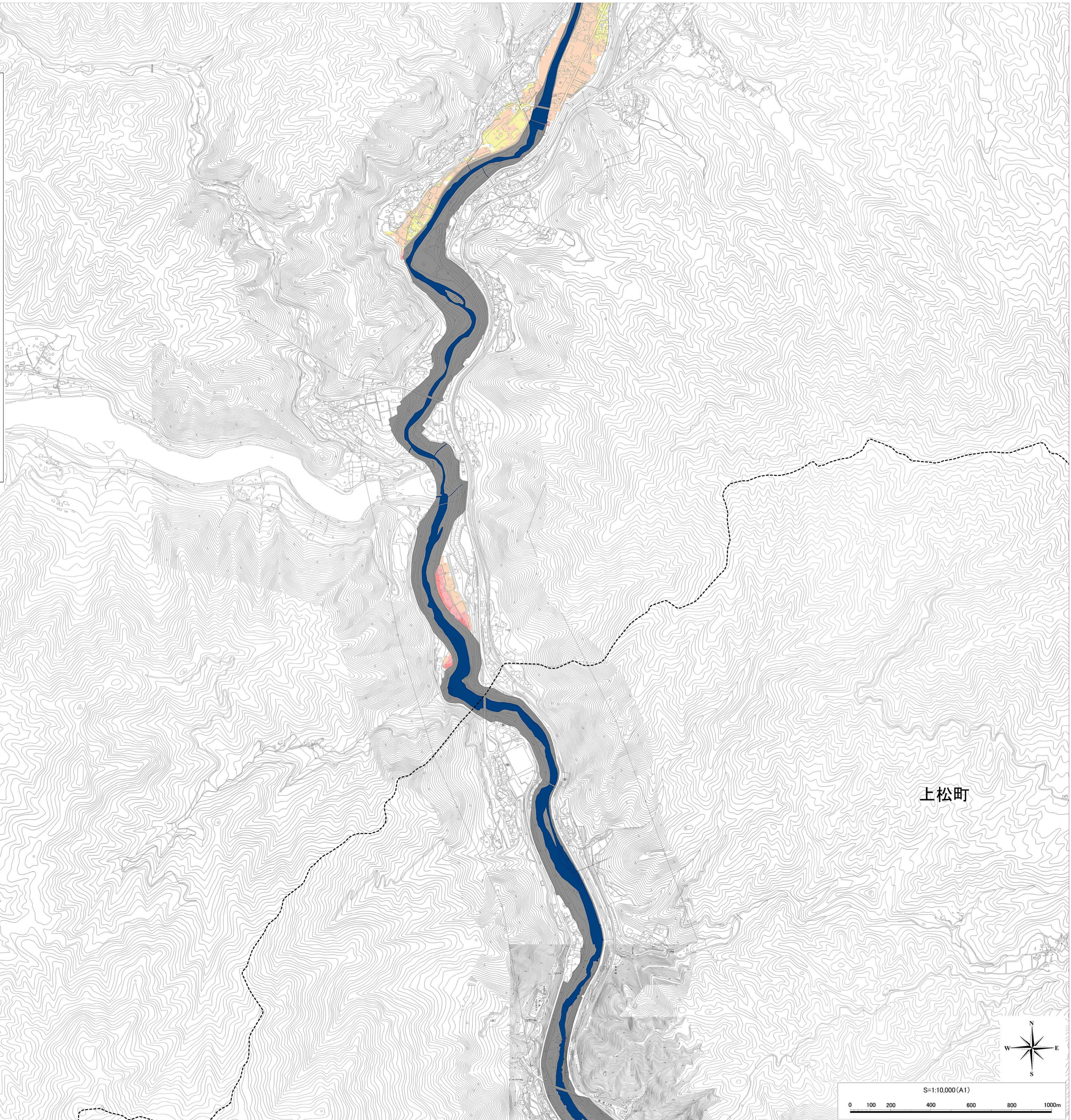
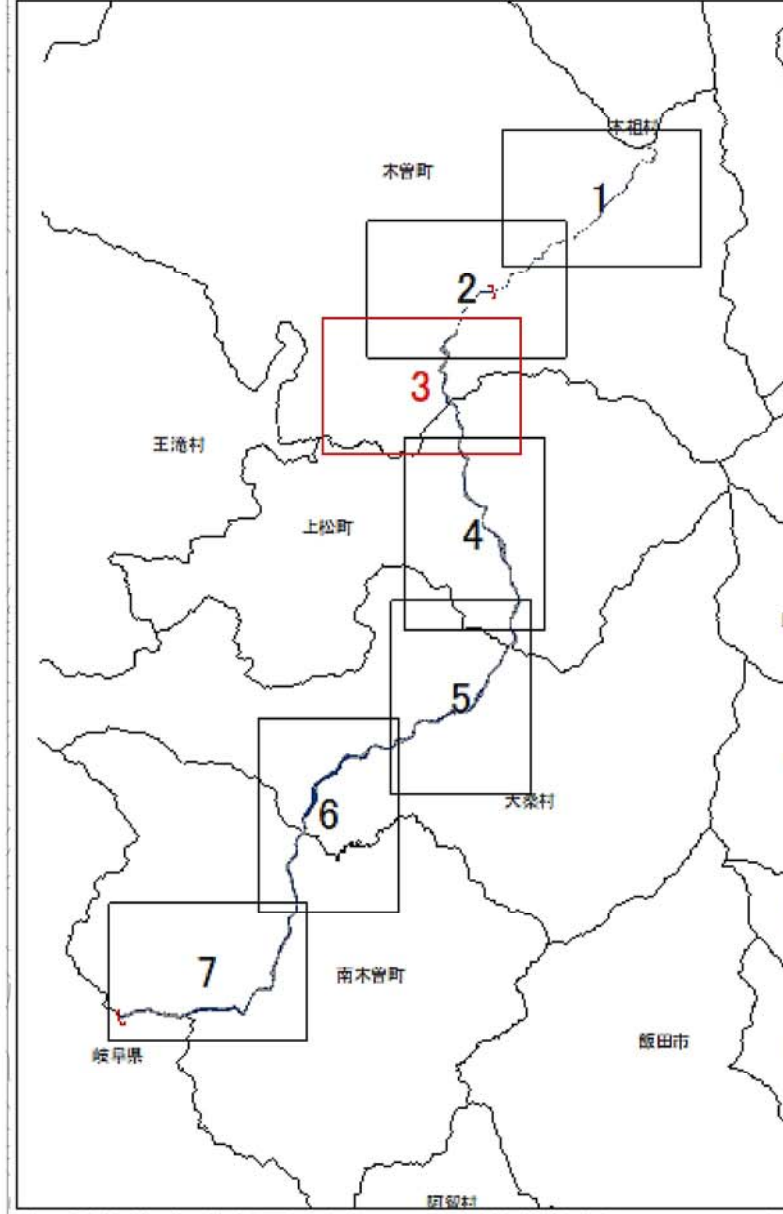
木曽川水系木曽川 洪水浸水想定区域図（計画規模降雨）

## 1 説明文

- (1) この図は木曽川水系木曽川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、公表時点の木曽川の河道整備状況を勘案して、木曽川の洪水防衛に関する計画の基本となる年超過確率 1/50 の降雨（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/50（2%））に伴う洪水により木曽川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 2 基本事項等

- |                 |   |
|-----------------|---|
| (1) 作成主体        | 長野県   |
| (2) 公表年月日       | 令和 2 年 3 月 31 日   |
| (3) 指定の根拠法令     | 水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 2 項  |
| (4) 対象となる水位周知河川 | 木曽川水系木曽川<br>（実施区間）<br>左岸：木曽郡木曽町出尻（城山発電所）から<br>木曽郡南木曽町田立（岐阜県境）まで<br>右岸：木曽郡木曽町出尻（城山発電所）から<br>木曽郡南木曽町田立（岐阜県境）まで              |
| (5) 指定の前提となる降雨  | 王滝川合流点上流域 9 時間総雨量 155mm、2 日総雨量 278mm<br>王滝川合流点下流域 1 日総雨量 210mm  |
| (6) 関係市町村       | 木曽町、上松町、大桑村、南木曽町  |
| (7) その他計算条件等    | 氾濫区域を 25m 格子（計算メッシュ）に分割して、これを 1 単位として計算しています。<br>また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。 |



## 凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域
- 10.0m～20.0m未満の区域
- 20.0m以上の区域

--- 市町村界

■ 河川等範囲

■ 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

